

5月29日(水) 本年度第43回(通算2682回)18時30分～釧路プリンスホテル
『クラブ協議会(新旧)』

担当/理事会

☆お客様と来訪ロータリアン

- | |
|--|
| ・佐々木 誠也 様(北海道釧路総合振興局兼根室振興局 副局長) |
| ・三原 勉 様(北海道釧路総合振興局 釧路建設管理部 事業室 地域調整課 企画調整係長) |

☆出席報告【会員総数62名 免除7名 出席計算に用いた会員数62名】

本日の出席者 34名 54%

☆ニコニコ献金☆

- ・高橋 貢君 ～ クラブ協議会よろしくお願ひします
- ・小林 裕幸君 ～ 同 上
- ・北川 健二君 ～ 1ヶ月ぶりの出席です。
- ・平井 昌弘君 ～ 38歳になります、これからもよろしくお願ひします。
- ・齋藤 憲一君 ～ クラブ協議会よろしくお願ひします。

☆会長挨拶☆
《高橋会長》



皆さんこんばんは！先日桜前線も根室に到達し、道東釧路も冷涼な夏がやってまいります。新聞にも載っておりましたが釧路の冷涼な気候を求めて毎年全国から長期滞在者が来釧します。関係者のアピールの甲斐があつて北海道NO1になったそうです。この冷涼な観光地、釧路を皆で宣伝し活気溢れる街にしたいものであります。しかしながら、今年の釧路は肌寒く夏が来るのか心配であります。

話は変わって、27日小野寺次年度のクラブ協議会がありました。直前会長として参加して私の年度が終わりに近づいたことを実感しました。小野寺年度の会長方針、会務、組織を拝見し、良く考えられた素晴らしいものとの感じました。次年度は小野寺年度にふさわしい奉仕を實踐し、会員増強、維持を中心に会の運営を行って頂きたいと思ひます。役員、理事、委員長さんを始め会員皆さんの協力なくて實踐できません。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

本日は新旧クラブ協議会です。次年度に繋げる協議会とし、反省点や引き継ぎ点をしっかりとらえ内容のある会にしたいと思ひます。

本日はよろしくお願ひいたします。

☆幹事報告☆
《小林幹事》



- ① 本日の回覧について、6月例会プログラムが釧路東・釧路西・釧路南釧路ベイの各ロータリークラブより届いております。
- ② ガバナー事務所より6月のロータリーレートのご案内が届いております。6月は1ドル100円です。

クラブ協議会(新旧)

高橋会長 今年度も残すところ例会も、あと4回となりました。これから残っている行事と終了した行事に付いては反省点等などを各理事、委員長の皆様からお話いただきたいと思っております。最後に、質疑応答の時間も設けておりますので、忌憚のないご意見をお願い致します。

小林幹事 下期の会務を中心にお話させていただきます。下期の例会はblankだった部分も無事にプログラムを組むことができ順調に消化しております。クラブ概況に付いては正会員数61名で引継ぎ、退会者3名新入会員4名の62名となっております。現在手続き中の方が2名おりますので、今年度末には64名となり期首と比較しまして3名の純増で次年度へ引継ぎが出来る予定です。一般会計では下期63名で予算の執行をさせております。今年度も残り1ヵ月となりましたが、各担当の理事・委員長並びに委員会の方々のご協力をいただきまして無事年度末を迎える事ができます。これからは、楽しみながら進めてまいりたいと思っております。

丹羽プログラム委員長

昨年、不幸があり、喪に服している状態ですので、クラブ協議会への参加が、出来ません事をお詫び申し上げますと、共にご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。このような状況で、担当例会に参加できず、会長、幹事をはじめ、各理事、委員の方々に、ご迷惑をお掛けしております。喪が明けましたら、例会に参加しようと思っておりますので、その時は宜しくお願いいたします。

1年を振り返って、担当例会の新入会員卓話では、綱渡り状態での例会になり、新入会員の方、ならびに会長・幹事の力を借りて、例会を遂行でき、感謝申し上げます。また、ゲスト卓話でも、皆様のお力をお借りして、無事に例会を成立させる事が出来ました。皆様に支えられた1年と思い、感謝と、お礼を申し上げ、報告とさせていただきます。

会員増強・会員維持部門大友理事

今年度のクラブ目標とする「会員増強と維持を拡充し、充実したクラブに」を踏まえ活動を行ってきました。おかげさまで会長・幹事の熱き思いと会員皆様並びに担当委員会のご尽力を頂きましたおかげで、上期に残念ながら退会者が出てしまいましたが、年度目標(実質3%増)を達成することが出来ました。

新入会員の方々に対しましては、会員諸氏のお力添えをいただき、積極的に諸活動に参加する事が出来た事を、御礼申し上げます。

1年間大変お世話になりました。有難うございました。

中島谷会員増強・維持委員長

クラブ全会員と情報を交換・共有しながら純増3%、最低2名の増員を目指してまいりました。結果としましては3名の増員として次年度へ引き継ぐことが出来ました。反省点としましては、私自身がもっと「ロータリーとは、ロータリアンとは何か」という基本的な知識を勉強し身につけていかなくは増強・維持は難しいという事があげられます。

会員皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

奉仕プロジェクト部門坂入理事

当部門は優れた4名の委員長に恵まれ頭の中に汗をかく委員会部門として奉仕活動を実践させて頂き、上期・下期を無事、皆様のご協力の元、とどこうり無く、プログラムを進行させていただきました。今年度高橋会長掲げるクラブテーマ『奉仕の輪を広げ、奉仕の理念で地域活性化』の目玉事業の一つであるスポーツによる地域活性化・小倉氏を招いての移動例会におきましても、高橋会長の人脈と我が北クラブと商工会青年部にも席を置く佐渡会員、お二人の熱い、思いと北クラブ会員の皆様・商工会青年部の皆様のご協力の元、無事に終えました事をご報告させて頂きますと共に奉仕プロジェクト部門が担当させていただけた事を両クラブに感謝申し上げます。

石井社会奉仕委員長

社会奉仕委員会としては、今年度は上期1回、下期3回の例会を担当した。

- ①12月12日の「経済問題」では、北海道財務局釧路財務事務所長の富山正博氏に財務局の仕事の紹介と最近の経済事情についてお話しいただいた。
- ②1月12日(土)は、生涯学習センターまなぼつと幣舞での移動例会となり、理事会・親睦家族委員会・広報委員会と共に、釧路商工会議所青年部との共催という形で、社会人野球・大学野球の監督・コーチによるパネルディスカッション、フリーアナウンサーの小倉智昭さんの講演という2部構成で、スポーツ合宿などを例に「スポーツによる地域振興・釧路地域の活性化」を考えた。
- ③3月27日の例会には、予算議事を終えたばかりの蝦名釧路市長にお越しいただき、釧路の今を語っていただいた。
- ④5月8日の「経済問題」例会には、釧路総合振興局副局長の佐々木誠也氏を迎えて、建設管理部の仕事を通して「釧路地域のまちづくり」をお話しいただいた。

今年度は、二期目を迎えた蝦名市長や、北海道財務局、釧路総合振興局とこれまであまりご縁の無かったお役所からゲストをお迎えできたわけだが、高橋会長や小林幹事、小畑会員などのお力添えに感謝している。

なお、次年度の活動には、会員自らが行動する社会奉仕プログラムの実践に大きな期待を寄せている。

丹葉国際奉仕委員長

今年度、2回の担当例会をこなせました事を感謝し、ご報告いたします。まずは、2月13日の担当例会は世界理解月間として阿寒よりアイヌ民族文化財伝承講座として千家盛雄さんを講師としてお招きしたの講演して頂きました。

3月6日は識字率向上月間として今の釧路の子供達のレベル・教育の向上を少しでお手伝い・育成の手助けになる場の一つとしてくしろ子ども未来塾を開催し、ご苦勞されている山本しんご先生をお招きして現在の釧路の子供達の識字率の現状と、くしろ子ども未来塾とはを講演して頂きました。

最後に海外との交流事業を成し遂げられませんでしたの次年度の計画にある、新モンゴル高校交流訪問の実施計画にはご協力したいとの思います

泰地新世代委員長

委員長不在が多く皆様には大変ご迷惑お掛けいたし、誠に申し訳ございません。本日も欠席となりますが、よろしくお願ひ致します。活動内容は、釧路北ローターアクトクラブへの協力と支援、また坂本新世代基金支援贈呈式となっております。

上半期例会は

8月22日クラブ創立記念・アクト合同例会

8月31日ライラセミナー

釧路北RAC 中村理恵子幹事と菊地真奈美の2名に参加していただきました。

9月1日野遊会へアクトの参加

9月5日ライラセミナー報告中村理恵子幹事が報告致しました

11月28日坂本新世代育成基金贈呈式

チャイルズエンジェル代表さかもとようこ様・副会長のくりばやしみちこ様なかじまけい様にお越しいただき、サンディエゴ動物園でのお話や現在の基金の集計額等のお話を頂きました。

12月19日家族忘年会へアクトの参加

下半期例会は

2月20日RI創立記念・アクト合同例会

2月27日雛祭り例会へアクトの参加

4月10日ゲスト卓話 公益社団法人発明協会釧路少年少女発明クラブ会長の渡邊政之氏を講師にお招き致しました。

5月19日野遊会へアクトの参加

6月19日アクト活動報告

まだ、6月に例会が1回と、アクトの例会もまだまだありますので、会員皆様のご協力とご参加をお願い致します。

次年度も会員皆様でRACの例会へ参加して、盛り上げていただければ幸いです。ありがとうございました。

新妻財団委員長

財団としましてはRI会長テーマ「奉仕を通じて平和を」踏まえ、高橋会長方針にある“地域、全国、国際レベルの「未来の夢計画」人道的教育プログラムを通じて国際ロータリーの使命遂行を支援する”を実現するために活動してきました。

■担当例会の実施

2012年8月29日「ロータリー財団夢計画」の発表

2012年10月3日「米山月間によせて」の発表

2012年11月7日「財団月間によせて」の発表

以上上期3回の例会を担当しました。

■米山記念奨学会への対応

普通寄付金とは別に、特別寄付金とし米山月間を通じて10月に米山功労者、米山功労者マルチプル、準米山功労法人、米山功労法人、米山特別功労法人の協力をお願いを進めました。

■ロータリー財団への対応

年次基金としてクラブ一人平均100\$寄付の実施と、ロータリー財団月間を通じて11月にPHF,MPHFへの個人協力をお願いしたなかで、高橋貢君、足立功一君から頂いております。

以上が上期の報告となります。

下期といたしましてはポリオプラス基金への対応として、1,500\$以上をクラブ目標として都度例会や行事等を利用して寄付を募る予定です。

また「未来の夢計画」導入に向けた活動として引き続き“奉仕プロジェクト部門”と連携をとりながら試験的に実施していければと思っています。

中嶋ロータリー研修委員長

具体的事業

- 1) 例会担当（クラブフォーラム）については、1月30日に担当しました。
ロータリー理解推進月間に寄せてと、AKUJI 作戦についてテーブル別に討論を行い、古くて新しい問題点も浮上し、提案も戴きました。
- 2) 朝粥塾については、ロータリー理解推進月間として、2月1日早朝7時より、菊地会員の厳島神社で実施しました。出席者19名「鎮魂行法」の作法と指導を戴いたのち、足立パストガバナーの「武士道とロータリー」のテーマで、講演を戴きました。限られた時間でありましたが、貴重な体験と有意義なスピーチを頂戴致しました。
- 3) 家庭集会は8月、11月、3月の3回開催致しました。
改めて招集者・報告者の会員の方々に感謝を申し上げます。
- 4) 現在、本間弘人会員、高橋哲也会員、多田洋平会員、妹背俊紀会員の4名の新入会員の方が入会致しております。
田村パスト会長の協力を得ながら、オリエンテーションを実施完了しております。

以上、ロータリー研修委員会の事業経過報告と致します。

本間広報委員長

今年度、対外的な行事につきましては、新聞報道で広く市民の皆様に、お伝えすることが出来たと思っています。特にホーツに1月12日(土)は、生涯学習センターまなぼと幣舞で行いました移動例会では、理事会・親睦家族委員会・社会奉仕委員会と共に、釧路商工会議所青年部と共催で、社会人野球の方のパネルディスカッションとフリーアナウンサーの小倉智昭さんの講演の2部構成で、「スポーツによる地域振興・釧路地域の活性化」のタイトルのもと、スポーツの夏合宿による地域の活性化について行われました。

新聞報道も、一方的に取材をしてもらうのではなく、こちらから、行事の内容をお話したり、事前に資料をお渡ししたりしながら、報道記事がロータリーの姿をそのまま読み取れる工夫を致しました。

ホームページですが、皆様のご協力の下、原稿提出も、速やかにしていただき、本当に感謝しております。

ホームページも、毎年、内容を充実するよう日々工夫をを心掛けております。特に今年度は、スタイルシートを使用してのページづくり、シンプルビューアーによりスナップ写真を掲載し、より見やすくなったと思います。

また、ホームページの特性上、公共的な要素が強いので、クラブ内だけに回覧する月報であれば載せても良い文章や写真でも、クラブの公共的イメージを考えると精査して掲載しなければならない物もあり、注意しながら掲載しております。

今後、より一層、釧路北ロータリークラブの活動が市民の皆様に、理解される活動が広報委員会には求められていると思います。

一年間の皆様のご協力に感謝いたします。